



# 東海道第十宿 箱根 五十三次

箱根 はこね

箱根の山は天下の険。こゝは東海道一の難所であり、頂上には巖しい関所も待っていた。いまなお山越えはきついが石畳やみこと杉並木などが残り昔の街道の様子をしのぶる貴重な場所でもある。

名物 奇木細工、甘酒、山椒魚



玄室の絵では芦ノ湖の上に峻険なる箱根の山が覆いかぶさるようになり、山あいの街道を大五郎が通る。実際には箱根の山容も丸みがある。この楕圓の位置を捜すのは難しいが、箱根峠の少し手前の園道から見る風景がもともと似てゐる。

## 芦ノ湖

箱根のほぼ中央に弓形に横たわる芦ノ湖は、箱根観光のシンボル的存在。標高七三二メートル、周囲一七キロ最深四二メートルのカルデラ湖。南岸の杉並木からながめる「逆さ富士」が美しい。

